

◆ 目次 ◆

- 1 「倉光総領事からのメッセージ」
- 2 「総領事館からのお知らせ」
- 3 「領事便り」
- 4 「広報・文化便り」
- 5 「日本関連行事等のお知らせ」
- 6 「ケベック州・大西洋4州政治経済情勢」

\*\*\*\*\*

1 倉光総領事からのメッセージ

今年の冬は、平年に比べてかなり厳しいようです。私にとっては三度目のモンリオールでの冬になりますが、確かに昨年、一昨年に比べ、気温が低い日が続いておりますし、降雪もかなり多いと感じています。

こうした環境で体調を維持していくことは、なかなか大変です。特に、私くらいの年齢になりますと、いわゆるメタボ症候群に該当し、ドクターから減量を言い渡される方も少なくないと思います。

モンリオールではダウンタウンの至る所にスポーツジムがあり、いずれもかなり繁盛しているのは、こうした冬の時期を乗り切るための市民の工夫ということでもありましょう。また、最近のコドミニウム形式の大型アパートでは、建物内に住民向けのジム施設を設けている例も多いと聞いております。

かくいう私も、この秋の健康診断で減量が、さもなければ投薬の必要があると宣告され、一念発起してランニングマシンを購入いたしました。この機械の上で日夜、ランニングならぬウォーキングで汗を流しており、お陰様でわずかながらですが効果が現れているような気がしております。もう一つ副次的効果として、マシン・ウォーキングの最中に思わぬよいアイデアが浮かぶことがあります。一説には、筋肉を使っていると脳の活性化を促す効果のある物質が分泌されるとか。この長くて寒い冬も、うまく乗り切れれば、あながち悪いことだらけではないのかもしれないかもしれません。

在モンリオール日本国総領事

倉光 秀彰

2 総領事館からのお知らせ

- (1) 2月、3月の休館日のお知らせ  
3月30日(金) Good Friday

3 領事便り

- (1) ハリファックス領事出張サービスのご案内

当館では、モンリオールから離れた地域にお住まいの皆様のために、領事出張サービスを実施しています。3月17日にノバスコシア州ハリファックスで領事出張サービスを実施いたします。

パスポートや各種証明書の申請・受領、戸籍関連書類の届出、在外選挙登録、その他領事相談等がご

ございましたら、是非この機会をご利用ください。(申込締切 3月2日(金))

領事出張サービスの日時、会場は以下のとおりです。

領事出張サービスは、予約制となっていますので、ご利用を希望される方はあらかじめ当館領事班までご連絡ください。

領事出張サービスに関する詳細は当館ホームページをご覧ください。

○日時： 3月17日(土) 10時00分～15時00分

○場所： Halifax Central Library (RBC Learning Centre (3F))

住所： 5440 Spring Garden Road, Halifax, NS, B3J 1E9

ハリファックス領事出張サービス

[http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/oneday\\_halifax\\_20180317.html](http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/oneday_halifax_20180317.html)

領事出張サービスに関する御照会は、当館領事班(電話：514-866-3429(代)、E-mail：[consul@mt.mofa.go.jp](mailto:consul@mt.mofa.go.jp))までお問い合わせください。

## (2) モントリオール日本語センターからのお知らせ

モントリオール日本語センターから、以下のとおり、2018年度の教員募集の案内が届いていますので、お知らせいたします。

### ア 2018年度教員募集のお知らせ

モントリオール日本語センターでは、6歳～12歳の子供達に日本語を教えてくれる先生を、複数名募集いたします。

#### 【勤務条件】

- ・2018年4月より1年間、毎週土曜日の朝10時～12時で勤務できる方(夏休み：7月と8月)
- ・カナダでの就労に適切なビザをお持ちの方
- ・日本語教育経験者、日本語教師資格所持者、国語教師免許保持者等は優遇させていただきます
- ・複数年に渡って勤務できる方は優遇させていただきます

#### 【待遇】委細面談

【応募方法】 [info@japanesecenter.com](mailto:info@japanesecenter.com) 宛てに履歴書をお送りください

### イ 2018年度成人クラス代講教員募集のお知らせ

モントリオール日本語センターでは、外国語として日本語を教える、成人クラスの代講教員を募集いたします。

日本語教育に興味のある方、将来日本語教師になるための勉強をしている方が経験を積むよい機会になります。

#### 【勤務条件】

- ・毎週土曜日の朝10時～12時にモントリオール市内に勤務できる方で、教員の欠席や欠員に合わせて授業を行える方
- ・カナダでの就労に適切なビザをお持ちの方

#### 【待遇】委細面談

【応募方法】 [mjlc.seijinclass@gmail.com](mailto:mjlc.seijinclass@gmail.com) 宛てに履歴書をお送りください

当館では、日本関連行事に関する情報を随時募集しております。皆様御自身が実施される日本関連行事のほか、知り合いの方についての情報を（ [emagazine@mt.mofa.go.jp](mailto:emagazine@mt.mofa.go.jp) ）までお知らせください。毎月末までに原稿をいただければ翌月のメールマガジンに掲載することができます。ホームページへの掲載は随時行います。

#### （１）日加修好90周年記念事業の募集

2018年は、日本とカナダが外交関係を樹立してから90年目に当たります。日加両首脳が「日加協力新時代」と名付けた最近の日加関係にスポットライトを当て、この節目の年を日本とカナダの間の幅広い協力・交流の年として祝うため、以下の要領で、日加修好90周年を記念するにふさわしい事業を募集し、「日加修好90周年記念事業」として認定します。周年事業として認定された事業は、広報媒体（ポスター、パンフレット、チラシ、プログラム、ウェブサイト、看板、垂れ幕等）に、「日加修好90周年事業」の名称とロゴマークを使用いただくことができるほか、管轄地区にある大使館又は総領事館の「日加修好90周年」の行事カレンダーに掲載されることとなります。皆様も奮って御参加ください。

日加修好90周年記念事業の認定基準、申請方法等、詳細はこちらからご確認ください。

[http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/90th\\_event.html](http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itpr_ja/90th_event.html)

#### （２）新着情報

ア モントリオール大学国際研究センター（CERIUM）主催講演会（入場無料）

（ア）「Japan's Food Globalises: Narratives of a Culinary Movement」（英語講演）

講演者：メリー・ホワイト・ボストン大学人類学教授

日時：2月22日（木）

場所：モントリオール大学

詳細はこちらからご確認ください。

<http://cerium.umontreal.ca/activites-et-nouvelles/activites/une-nouvelle/news/japans-food-globalises-narratives-of-a-culinary-43761/>

（イ）「Japon : comment gerer et vivre dans une societe post-croissance?」（仏語講演）

講演者：エイドリアン・ファヴェル・リーズ大学社会学教授

日時：2月26日（月）11：30～13：30

場所：モントリオール大学

詳細はこちらからご確認ください。

<http://cerium.umontreal.ca/activites-et-nouvelles/activites/une-nouvelle/news/japon-comment-gerer-et-vivre-dans-une-societe-po-43786/>

イ 第29回ケベック州日本語弁論大会

日時：3月3日（土）10時

場所：モントリオール大学

Universite de Montreal

Room B-2245, 3200 Jean-Brillant St., Montreal, QC

## ウ 第20回大西洋州日本語弁論大会

日時：3月10日（土）

場所：セント・メアリーズ大学（ハリファックス市）

Saint Mary's University

Scotiabank Theatre

903 Robie St., Halifax, NS

### 5 日本関連行事等のお知らせ

\*以下の日本関連行事は、必ずしも当館が共催、後援、保証している行事ではありません。また、同行事にて表明される意見等は日本国政府の公式見解とは異なる内容を含み得ます。行事詳細については、各主催団体へ直接お問い合わせください。

\*外部のサイトへのリンクは、あくまでも皆様への御参考情報です。外部のサイトに掲載されている内容や信頼性に関しましては、当館は一切責任を負いませんので御了承ください。

#### （1）新着情報

##### ア 展示会「Made In Japan」

シマード桃扇（美紀子）氏による書道、Makiko Hicher 氏による陶芸、Alexandre Fortin 氏、Rene Donais 氏による版画、Alejandro Bertolo 氏による墨絵の作品展示会です。

期間：2月1日（木）～18日（日）

場所：ALM（Art Lounge MTL）

160 rue Saint-Viateur E, #108, Montreal

詳細はこちらからご確認ください。

<https://www.facebook.com/artloungeMTL/>

##### イ 生け花インターナショナル2月例会

Raynald Donais 氏による池坊ミニデモンストレーション及びワークショップが行われます。

日時：2月27日（火）13時

場所：Mountainside United Church

687 Avenue Roslyn, Westmount（電話：514-486-1165）

参加費：20ドル

連絡先：田中和子氏 [kazuko.dorangeville@gmail.com](mailto:kazuko.dorangeville@gmail.com)

##### ウ ラヴァル大学日本館でのイベント（参加無料）

場所：Bibliothèque de l'Université Laval

Pavillon J.-C.-Bonenfant

Espace Japon, niveau 00

（ア）ワークショップ：日本語で名前を書く

日時：3月4日（日）13時～15時

<https://www.bibl.ulaval.ca/web/programmation-culturelle/espace-japon-atelier-ecriture-caractere-japonais>

（イ）ランゲージエクステンジ（日仏語）

日時：3月12日（月），4月9日（月），5月14日（月）

（仏語）19時～19時45分 （日本語）19時45分～20時30分

<https://www.bibl.ulaval.ca/web/programmation-culturelle/espace-japon-immersion-francaise-japonaise>

（ウ）ワークショップ：折り紙と割り箸

日時：5月6日（日）13時～14時，14時～15時

<https://www.bibl.ulaval.ca/web/programmation-culturelle/espace-japon-atelier-origami-waribashi>

（2）既にお知らせしている情報

ア ケベック国際ピーウィーホッケートーナメント

日本のホッケーチーム「Japan Select」が出場（AA-Elites）します。

トーナメント：2月7日（水）～18日（日）

場所：Videotron Center

250 Wilfrid-Hamel Blvd., Quebec, QC

「Japan Select」出場試合の日時，場所等詳細はこちらから御確認ください。

<http://www.tournoipee-wee.qc.ca/en/index.html>

## 6 ケベック州・大西洋4州政治経済情勢

ケベック州・大西洋4州における政治・社会動向について主要なものを御参考まで御紹介いたします。

### ●政治

ア ケベック州

・10日，プラント・モントリオール市長は住宅税3.3%，非住宅税3%とする旨の予算案を提出。インフレ率以上の増税は行わないとしていた同市長の選挙公約違反だとする反発が大きく，12日，モントリオール周辺の15市長が同予算案の見直しを要求。

・24日，モントリオール市2018年度予算案が賛成40票，反対24票で修正なく可決。同日，増税への抗議の為30名ほどの市民が市議会前に集まった。

・25日，クイヤール州首相は次年度予算で中小企業に対する法人税減税を行うことを発表。

・28日，リゼ・ケベック党党首は党内に新たに副党首のポストを設立，かつてライバル関係にあったVeronique Hivon氏を指名した。

・29日，昨年1月のケベック市におけるイスラム文化センター銃撃事件の一周年を迎え，トルドー首相，クイヤール州首相，ラボーム・ケベック市長が追悼式典に集った。

・22日～24日にかけてレジェールマーケティング社が行った世論調査によれば，各州政党の支持率は，ケベック未来連合（CAQ）39%，ケベック自由党（PLQ）28%，ケベック党（PQ）20%，ケベック連帯（QS）9%の順。

イ ニューファンドランド・ラブラドル州

・2日，州政府は州内のインターネット環境改善のため，約4,000万加ドルの拠出を行う旨発表。これにより州内の99%の人口がブロードバンド・インターネットにアクセス可能となる見込み。

・24日、連邦政府と州政府の間で、医療協定締結。5年に亘り在宅ケア、コミュニティケア、精神保健、中毒の治療に特化した7、200万加ドルを連邦政府が州政府に対して提供。

#### ウ プリンズエドワードアイランド州

・10日、内閣改造が実施。次期州議会選挙に出馬しないとしたアレン・ローチ財務大臣及びアラン・マクアイザック農業・漁業大臣が辞任。

#### エ ノバスコシア州

・26日、マクニール州首相は1月25日から2月4日までのアジア歴訪において中国及び日本を訪問。

### ●経済

#### ア ケベック州

・9日、プラント・モンリオール市長は2020年までに300台のハイブリッドバス導入を目指し、入札を開始。

・12日、カリフォルニア州は、メープルシロップ生産者に対し、シロップに含まれる鉛の量を減らすため、メープル採取の機器を変更するよう要求。カリフォルニア州は1キロあたり11マイクログラムの鉛まで容認（カナダ保健省は1キログラム中、500マイクログラム、ケベック州は250マイクログラム容認）。

・17日、州政府は景気回復を受け、最低労働賃金（時給）を5月1日に11.25加ドルから12加ドルに増額すると発表。

・17日、モンリオール国際自動車ショーでトヨタが水素自動車「ミライ」を発表。ケベック州では50の水素自動車の運用を目指すパイロットプロジェクトを計画。州には現在、2つの水素ステーションがあるが、日本の生産者等との間で拡大に向けて協議中。

・19日、ケベック州農業生産者組合は連邦政府に対し、NAFTAにおける供給管理システムの完全な維持を要求。

・26日、米国商務省は、ボンバルディア社Cシリーズ航空機に対する相殺関税を撤回。

・31日、オーストラリアのワイン生産者が、ケベック州アルコール公社（SAQ）の独占により、ケベック州内の小売業者等と直接交渉ができないことを不満とし、SAQをWTOに提訴。

・31日、一部の州議会議員と地方議員は、州政府に対してケベック市とモンリオール間のモノレールプロジェクトの正式撤回とVIA鉄道の高頻度列車（TGF）計画の実施を要請。

・31日、モンリオールは今後3年の道路、水道システムへの約64億加ドルに及ぶ整備計画を発表。

#### イ ニューファンドランド・ラブラドール州

・18日、大西洋漁業基金（連邦・州共同基金）は州漁業従事者8社に初の助成金を拠出。

#### ウ ノバスコシア州

・29日、ウェストジェット社は、ハリファックス空港とシャルル＝ドゴール空港及びガトウィック空港を結ぶデイリーフライトを就航させる旨発表。

・31日、州政府は、4月から同州の最低労働賃金（時給）は11加ドルとなると発表。

---

[在モンリオール総領事館メールマガジン]

○このメールマガジンは送信専用アドレスから送信されています。本メールあてに直接返信なさないようお願いいたします。本メールマガジンに関する御意見・御要望は以下のメールアドレスあてに送信してください。 [emagazine@mt.mofa.go.jp](mailto:emagazine@mt.mofa.go.jp)

○配信中止・配信先変更を希望される方は、「配信中止（又は登録解除）」、「配信先変更」を希望する旨明記の上、 [emagazine@mt.mofa.go.jp](mailto:emagazine@mt.mofa.go.jp) まで御連絡願います。登録完了後に確認のメールが届きます。

ただし、在モンリオール総領事館ホームページ内の読者登録ページから登録を行った方は、同ページ内の、「利用者情報の変更／削除」から同様の手続きが行えますので、そちらを御利用ください。

○バックナンバーの閲覧は、以下のホームページからお願いいたします。

[http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/index.html](http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

○参考ホームページ

首相官邸ホームページ（[www.kantei.go.jp](http://www.kantei.go.jp)）

外務省ホームページ（[www.mofa.go.jp/mofaj/](http://www.mofa.go.jp/mofaj/)）

在カナダ大使館ホームページ（[www.ca.emb-japan.go.jp](http://www.ca.emb-japan.go.jp)）

当館ホームページ（[http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/index.html](http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)）

当館 Facebook（[www.facebook.com/JapanConsMontreal](http://www.facebook.com/JapanConsMontreal)）

○発行：在モンリオール日本国総領事館

（Consulate General of Japan in Montreal）

1 Place Ville Marie, Suite 3333,

Montreal, Quebec, H3B 3N2, Canada）

○本メールマガジンからの転載を希望する場合は総領事館メールマガジン担当

（[emagazine@mt.mofa.go.jp](mailto:emagazine@mt.mofa.go.jp)）まで御相談ください。

■-----■